

【公開文書】

臨床研究「低刺激食が化学放射線治療中の食道癌患者の食事摂取に与える影響について」 について

筑波大学附属病院栄養管理室では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関するお問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者まで連絡をお願い致します。本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

食道癌で放射線治療を行った患者さんの多くは、痛みやしみるといった食道炎の症状がみられ、食事を十分にとることができなくなることが多く、体重が減り体力が低下しやすくなります。私たちは、食道炎による食事摂取量低下の予防を目的に、痛みやしみるといった症状を引き起こしやすい食品を使用しない低刺激食という食事を作りました。

今回の研究は、低刺激食が食道癌で放射線治療を行った患者さんにとって適切な食事形態・内容であったかを検討することを目的としています。

② 研究対象者

2014年6月1日から2017年12月31日までに当院の放射線腫瘍科で食道癌で放射線治療を行った入院患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2019年3月31日まで

④ 研究の方法

当院では入院時に低刺激食について説明を行い、希望に応じて低刺激食を提供しています。対象期間中に当院の放射線腫瘍科で食道癌に対して放射線治療を行った入院患者さんについて、低刺激食を提供した患者さんと提供しなかった患者さんで、当初提供した食事を継続できた日数、入院・退院時のアルブミン値、体重、栄養補給法、入院日数について調べます。

⑤ 試料・情報の項目

入院・退院時のアルブミン値、体重減少率、栄養補給法の変化、入院日数、放射線線量、放射線種、原発部位、パフォーマンスステータス

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

研究責任者 筑波大学附属病院 栄養管理室 尾形 紗弥香

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：栄養管理室 担当尾形 紗弥香

電話：029-853-3578（栄養管理室 平日・休日 8:30～17:30）

FAX：029-853-7026